



村上東中学校だより

令和5年12月1日発行 第8号

人と人との関わり

2023年(R5)11.15付の新潟日報の日報抄が以下です。

先日、発表された今年の新語・流行語大賞の候補の中で「蛙化現象」に目が留まった。シンクタンクが若年層を対象に調査した上半期トレンドランキングの言葉部門で1位になった。「かえるかげんしょう」と読む。

(中略) 近頃の若者の間では少しニュアンスが変わり、好きな人のささいな行動から気持ちが冷めることを指す。いずれにせよ「好き」から「嫌い」へと正反対の感情に変化してしまう。

若者はちょっとしたことで相手がカエルになったと思うようだ。飲食代を割り勘にする。買い物の会計でまごつく。親をパパ、ママと呼ぶ…。理想との格差に百年の恋も一瞬で冷めるのか。(中略)

相手の細かな言動を欠点とみなし、いちいち目くじらを立てていては人間関係に広がり欠く。自己の価値観でしか他者を評価できないのは、大海を知ろうとしない井の中の蛙にどこか似ている。

11月28日(火)の「いじめ見逃しゼロスクール集会」では、小学6年生を交えて、「みんなが気持ちよく学校生活を送るために大切なこと」について話し合いました。個人で心がけ実践すること、学級、学年そして生徒会として取り組むことなど、様々な意見が表明されました。

人はそれぞれ異なった性格、行動様式や価値観をもっていて、自分の尺度だけで人をはかることはできません。表明されていたようにルールやマナーを守ることや、相手の立場や気持ちを考えて言動をとることも必要です。他人との付き合い方のスキルも必要でしょう。そして自分を自分でコントロール(セルフコントロール)することも必要です。自分が掲げた行動目標を常に意識して生活しましょう。

もう一つの記事を紹介します。2023年(R5)11.13のヤフーニュースに、心理カウンセラーの小日向り子さんがインビューに答える記事が載っていました。

(URL <https://news.yahoo.co.jp/articles/678f88c00ca0a40865b0a97c65762a187a6941f3>)

(前略) **他責思考**とは『**問題が起きた原因や、問題が起きたことへの責任を他者や環境のせいにする**』思考のことをいいます。この思考と対をなすのが『**問題の原因や責任が自分にある**』という思考で、これを『**自責思考**』といいます。

「大きくは2つの心理状態が考えられると思います。一つは『自己愛が強い』というパーソナリティーです。これは簡単にいうと『自分が大好き』という状態です。自己愛は自己肯定感を保つために必要なものですが、強すぎると“自分がかわいい”ゆえに、**自分に不都合なことは全て他人や環境のせいにして自身をかばってしまいます**。強度な自己愛は成育歴の中で形成されていくため、周囲の人を含めた環境が変わらない限り、他責思考に自ら気付くことはほぼないと考えます。

もう一つは『自己防衛が強い』という心理状態です。これは、**自分に問題の原因を認めることで、怒られたり責任を取ったりするのが怖い、という恐怖心から自己防衛が働き、他者に責任を求めてしまう**ものです。

他責思考の人は一般的に、「受動的で反省がないため成長しない、信用を無くし円滑な人間関係が築けない、周りから評価されない」といった特徴があるようです。ただ、自責思考の人に比べ、「ストレスを抱えにくい、問題やトラブルの原因を客観的に観察できる」というメリットもあります。良好な人間関係を築くには、自責思考・他責思考のバランスをどうとるかということなのでしょう。

先日の話し合い、上記の記事なども参考に、自分と自分の周りの人を見つめて、良好な人間関係を築いていきたいものです

いじめ見逃しゼロスクール集会

小学6年生と中学1・2年生でいじめについて考える「いじめ見逃しゼロスクール集会」を11月28日(火)に行いました。前半は、ナマラエンタープライズ所属の森下英矢さんから、「人にやさしく、いじめ見逃し0」という演題で講演をいただきました。

森下さんからは、「優しく人に接してほしい」という話があり、参加した生徒は、森下さんの話を聞きながら、いじめについて考えるとても良いきっかけになりました。

後半は、参加者全員で「みんなが気持ちよく学校生活を送るうえで大切なこと」について、えんたくんを用いて、話し合いを行いました。児童、生徒は、同じグループの他の人の意見を聞きながら考えを深め、そして自分の行動目標を設定しました。



村上市内班別自主研修

11月20日(月)に1年生が総合的な学習の時間で村上市内に自主研修に行ってきました。あいにくの空模様ではありましたが、様々な事業所を訪問し、それぞれの事業所が取り組んでいるSDGsについて学習を深めてきました。ここで学んだことをもとに、さらにSDGsについての学習を進めていきます。



「税についての作文」表彰式

社会科の夏休みの課題で書いた、税についての作文で、表彰を受けました。

新潟県教育庁賞

村上税務署管内

納税貯蓄組合連合会長賞

少林寺拳法北信越大会

中学生女子組演武の部 2位 中学生団体演武の部 2位